

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月14日

上場会社名 株式会社 ジョイフル 上場取引所 福岡証券取引所
 コード番号 9942 URL <http://www.joyfull.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 一徳
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 井上 博基 TEL (097) 551-7131

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期 第3四半期	47,604	△3.7	1,001	△62.3	967	△65.7	137	△89.1
19年12月期 第3四半期	49,439	3.3	2,652	△5.6	2,820	△3.2	1,269	100.9
19年12月期	64,398		2,791		2,955		1,077	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期 第3四半期	4	69	—	—
19年12月期 第3四半期	43	15	—	—
19年12月期	36	63	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期 第3四半期	35,536		11,740		33.0	399	19	
19年12月期 第3四半期	34,422		12,665		36.8	430	64	
19年12月期	34,952		12,472		35.7	424	09	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期 第3四半期	2,111	△1,541	36		3,727			
19年12月期 第3四半期	2,612	△241	△1,479		4,093			
19年12月期	2,929	△2,298	△709		3,121			

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年12月期	円 15 銭 00	円 15 銭 00	円 30 銭 00
20年12月期 (実績)	円 15 銭 00	—	円 25 銭 00
20年12月期 (予想)	—	円 10 銭 00	

3. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	62,484	△3.0	783	△71.9	733	△75.2	△190	—	△6	48

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
[新規 1社(社名 上海巧芸府餐飲有限公司)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の連結業績予想について、平成20年8月12日公表の業績予想から修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国大手証券会社の経営破綻など、米国の金融不安に端を発した世界経済の景気先行き不透明感の高まりを受け、個人消費の低迷や企業収益が伸び悩むなど、国内景気の減速感が強まる状況で推移しました。

外食業界におきましても、世界的な原材料価格の上昇の一方で、国内景気の減速を反映した消費者心理の冷え込みから外食回数が減少する傾向が見られるなど、「生活防衛型」志向の高まりから依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社は商品施策としましては、月替わりフェアの継続実施やキッズ向けメニューのリニューアルに加え、「生活応援フェア」と銘打った人気商品の100円引き企画の実施、並びにグランドメニューの改定など商品力の強化に努めてまいりました。

一方営業施策としましては、7月に新業態店舗として「旬菜ブッフェ陽菜多(ひなた)」・「ごはん処こだんせ」を各1店舗ずつ直営ジョイフル業態から業態転換するとともに、9月にはファミリーレストランジョイフル「福岡警固公園前店」・「高知大津店」の2店舗をオープンしました。特に「福岡警固公園前店」につきましては、これまでロードサイドへの出店が主であったジョイフル業態にとって「都市型出店のトライアル」として位置づけたものであります。

売上高につきましては、客単価は前年並みに推移したものの客数が伸び悩んだため、当第3四半期の直営ジョイフル業態における既存店売上高は対前年同期比3.9%の減少となりました。

原価率につきましては、原材料の高騰等のなか、引き続きメニューレシピの変更、自社生産食材の拡充、在庫管理による廃棄ロスの減少等により、前年同期と同水準となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、引続きローコストオペレーションに努めて参りましたが、前期に導入しました新人事制度や店舗人員の充足等による人件費の増加や、原油高に伴うガス、電気の光熱費の増加などにより、販売及び一般管理費率は対前年同期比1.7ポイントの増加となりました。

以上の結果、当第3四半期における売上高は476億4百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益は10億1百万円(前年同期比62.3%減)、経常利益は9億6千7百万円(前年同期比65.7%減)となりました。また、減損損失の計上及び連結子会社である上海巧芸府餐飲有限公司の設立開業費用等により、当四半期純利益は1億3千7百万円(前年同期比89.1%減)となりました。

なお、当第3四半期はファミリーレストランジョイフル直営2店舗の出店と連結子会社である上海巧芸府餐飲有限公司による1店舗の出店を行いました。また、ファミリーレストランジョイフル直営店の退店2店舗と合わせ、当第3四半期末の店舗数は709店舗(直営664店、FC43店、海外子会社2店)となりました。

平成20年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成20年8月12日に公表致しました業績予想を修正しております。詳細は本日発表の「平成20年12月期通期の業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」に記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報等

(1) 財政状態(連結)変動状況

当第3四半期の財政状況は、前連結会計年度末と比較して総資産が5億8千3百万円増加し、負債が13億1千5百万円増加し、純資産が7億3千2百万円減少しました。

総資産の増加の主な要因は、現金及び預金の増加8億2千6百万円と有価証券の増加7億1千万円、たな卸資産の減少2億7千5百万円、減価償却費の計上などによる建物など有形固定資産の減少7億7千万円であります。

負債の増加の主な要因は、一年以内返済予定の長期借入金を含む長期借入金の増加11億2百万円であります。

純資産の減少の主な要因は、配当金支払等による利益剰余金の減少7億4千4百万円であります。

(2) 連結キャッシュ・フロー状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ6億6百万円増加し、37億2千7百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果獲得した資金は、営業活動による利益計上や減価償却費の計上により21億1千1百万円となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、定期預金の預入支出や有形・無形固定資産の取得による支出等により15億4千1百万円となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果獲得した資金は、長期借入金の借入収入等により3千6百万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成20年1月11日付で海外子会社として中国の上海市に上海巧芸府餐飲有限公司を設立し、第1四半期から同社を連結子会社としております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

従来「流動資産」の「現金及び預金」に含めて表示しておりました譲渡性預金（当第3四半期末残高650,000千円）は、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第14号最終改正平成20年3月25日）及び「金融商品会計に関するQ&A」（日本公認会計士協会 会計制度委員会最終改正平成20年3月25日）が改正されたことに伴い、当第3四半期末から「有価証券」として表示しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	4,093,269		5,947,547		1,854,277		5,121,356	
2. 売掛金	144,521		135,724		△8,796		156,909	
3. 有価証券	—		710,054		710,054		—	
4. たな卸資産	1,063,725		1,106,691		42,966		1,382,120	
5. 前払費用	661,913		623,374		△38,539		493,531	
6. 繰延税金資産	320,841		293,899		△26,942		158,682	
7. 短期貸付金 ※1	—		69,407		69,407		70,126	
8. 未収入金 ※1	—		200,906		200,906		298,932	
9. その他 ※1	241,873		10,901		△230,971		2,682	
10. 貸倒引当金	△5,656		△4,375		1,280		△5,997	
流動資産合計	6,520,487	18.9	9,094,130	25.6	2,573,642	39.5	7,678,344	22.0
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	12,128,227		10,811,444		△1,316,782		11,456,675	
(2) 機械装置及び運搬具	341,998		398,800		56,801		349,151	
(3) 工具器具及び備品	1,090,829		802,954		△287,874		956,565	
(4) 土地	8,692,045		8,692,045		—		8,692,045	
(5) 建設仮勘定	8,426		4,494		△3,931		25,634	
有形固定資産合計	22,261,528	64.7	20,709,740	58.3	△1,551,787	△7.0	21,480,073	61.5
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	50,858		49,129		△1,728		60,697	
(2) 電話加入権 ※2	—		53,127		53,127		53,127	
(3) その他 ※2	66,030		—		△66,030		—	
無形固定資産合計	116,888	0.3	102,257	0.3	△14,631	△12.5	113,824	0.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	71,261		64,028		△7,233		69,881	
(2) 長期貸付金	711,692		665,578		△46,113		704,311	
(3) 長期前払費用	119,482		106,164		△13,317		112,107	
(4) 繰延税金資産	1,238,587		1,384,766		146,178		1,395,914	
(5) 差入敷金保証金	3,382,126		3,409,259		27,132		3,397,857	
(6) その他	190		190		—		190	
投資その他の資産合計	5,523,340	16.1	5,629,987	15.8	106,647	1.9	5,680,263	16.2
固定資産合計	27,901,756	81.1	26,441,985	74.4	△1,459,771	△5.2	27,274,161	78.0
資産合計	34,422,244	100.0	35,536,116	100.0	1,113,871	3.2	34,952,505	100.0

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	4,137,266		3,960,267		△176,999		3,767,408	
2. 一年以内返済予定の 長期借入金	2,814,896		2,798,820		△16,076		2,796,431	
3. 一年以内償還予定の 社債	230,000		230,000		—		230,000	
4. 未払金	974,331		1,064,137		89,806		789,500	
5. 未払費用	2,227,636		2,045,913		△181,723		2,235,497	
6. 未払法人税等	604,480		596,011		△8,468		555,071	
7. 未払消費税等※3	—		173,732		173,732		266,236	
8. 前受収益	19,899		282,923		263,024		214,366	
9. 賞与引当金	465,511		460,560		△4,951		115,846	
10. 閉店損失引当金	41,564		59,214		17,649		44,564	
11. その他 ※3	421,288		107,704		△313,584		47,882	
流動負債合計	11,936,875	34.7	11,779,285	33.2	△157,589	△1.3	11,062,805	31.6
II 固定負債								
1. 社債	1,285,000		1,055,000		△230,000		1,285,000	
2. 長期借入金	7,817,970		9,739,650		1,921,680		8,639,162	
3. 長期未払金	—		171,352		171,352		—	
4. 退職給付引当金	633,992		368,772		△265,219		658,199	
5. 役員退職慰労引当金	57,888		67,160		9,272		61,703	
6. 長期前受収益	—		590,483		590,483		747,983	
7. その他	25,157		24,164		△993		25,157	
固定負債合計	9,820,007	28.5	12,016,582	33.8	2,196,575	22.4	11,417,205	32.7
負債合計	21,756,882	63.2	23,795,868	67.0	2,038,986	9.4	22,480,010	64.3

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,596,595	4.6	1,596,595	4.5	—	—	1,596,595	4.6
2. 資本剰余金	2,390,432	6.9	2,390,432	6.7	—	—	2,390,432	6.9
3. 利益剰余金	12,441,341	36.2	11,504,927	32.4	△936,413	△7.5	12,249,417	35.0
4. 自己株式	△3,770,001	△10.9	△3,770,405	△10.6	△403	—	△3,770,122	△10.8
株主資本合計	12,658,367	36.8	11,721,549	33.0	△936,817	△7.4	12,466,322	35.7
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	6,994	0.0	5,693	0.0	△1,301	△18.6	6,172	0.0
2. 為替換算調整勘定	—	—	13,004	0.0	13,004	—	—	—
評価・換算差額等合 計	6,994	0.0	18,697	0.0	11,702	167.3	6,172	0.0
純資産合計	12,665,361	36.8	11,740,247	33.0	△925,114	△7.3	12,472,494	35.7
負債、純資産合計	34,422,244	100.0	35,536,116	100.0	1,113,871	3.2	34,952,505	100.0

- ※1. 前第3四半期まで流動資産の「その他」に含めて表示しておりました「短期貸付金」及び「未収入金」は、より明瞭に表示するため、区分掲記しております。なお、前第3四半期における「短期貸付金」及び「未収入金」の金額はそれぞれ69,347千円、172,254千円であります。
- ※2. 前第3四半期まで無形固定資産の「その他」に含めて表示しておりました「電話加入権」は、より明瞭に表示するため、区分掲記しております。なお、前第3四半期における「電話加入権」の金額は53,127千円であります。
- ※3. 前第3四半期まで流動負債の「その他」に含めて表示しておりました「未払消費税等」は、より明瞭に表示するため、区分掲記しております。なお、前第3四半期における「未払消費税等」の金額は303,740千円であります。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売上高	49,439,246	100.0	47,604,898	100.0	△1,834,348	△3.7	64,398,961	100.0
II 売上原価	17,650,561	35.7	16,970,145	35.7	△680,416	△3.9	22,919,576	35.6
売上総利益	31,788,685	64.3	30,634,752	64.3	△1,153,932	△3.6	41,479,384	64.4
III 販売費及び一般管理費	29,136,139	58.9	29,633,481	62.2	497,341	1.7	38,688,050	60.1
営業利益	2,652,546	5.4	1,001,271	2.1	△1,651,274	△62.3	2,791,333	4.3
IV 営業外収益								
1. 受取利息 ※1	—		33,337		33,337		22,225	
2. 受取手数料	36,101		24,386		△11,714		47,542	
3. 不動産賃貸収入	61,848		58,061		△3,787		82,277	
4. 受取協賛金	210,381		27,833		△182,547		222,881	
5. その他 ※1	37,585		17,017		△20,567		26,967	
営業外収益合計	345,917	0.7	160,636	0.3	△185,280	△53.6	401,893	0.6
V 営業外費用								
1. 支払利息	125,349		133,411		8,061		167,552	
2. 社債発行費	3,774		—		△3,774		3,774	
3. 不動産賃貸原価	38,236		37,619		△616		53,228	
4. レジ現金過不足金	9,443		6,494		△2,949		11,563	
5. その他	1,494		16,762		15,267		1,902	
営業外費用合計	178,299	0.4	194,288	0.4	15,988	9.0	238,021	0.3
経常利益	2,820,163	5.7	967,620	2.0	△1,852,543	△65.7	2,955,206	4.6

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
Ⅵ 特別利益								
1. 固定資産売却益	37		—		△37		37	
2. 貸倒引当金戻入益	—		1,630		1,630		814	
3. 保険金収入	—		753		753		3,090	
4. 過年度支払家賃 修正益	310,633		—		△310,633		310,633	
5. 過年度社会保険料 修正益	—		—		—		9,583	
6. 閉店損失引当金 戻入益	4,405		—		△4,405		—	
7. 役員退職慰労 引当金取崩益	—		5,437		5,437		—	
8. 移転対価補償金	—		39,019		39,019		—	
特別利益合計	315,075	0.6	46,839	0.1	△268,236	△85.1	324,158	0.5
Ⅶ 特別損失								
1. 固定資産売却損	1,400		29		△1,371		1,400	
2. 固定資産除却損	104,233		33,495		△70,738		107,353	
3. 減損損失	298,594		238,624		△59,969		720,075	
4. 災害損失	785		—		△785		785	
5. 解約和解金	155,334		—		△155,334		155,334	
6. 閉店損失引当金 繰入額	—		23,649		23,649		1,594	
7. 閉店損失	—		7,306		7,306		—	
8. 退職金制度変更 による損失	—		11,853		11,853		—	
9. 敷金等解約損	—		20,506		20,506		—	
特別損失合計	560,348	1.1	335,464	0.7	△224,883	△40.1	986,544	1.5
税金等調整前四半期（当 期）純利益	2,574,890	5.2	678,994	1.4	△1,895,896	△73.6	2,292,819	3.6
法人税、住民税及び 事業税	1,430,616	2.9	664,921	1.4	△765,694	△53.5	1,335,078	2.1
法人税等調整額	△124,845	△0.3	△123,742	△0.3	1,102	—	△119,455	△0.2
四半期（当期）純利益	1,269,120	2.6	137,815	0.3	△1,131,304	△89.1	1,077,196	1.7

※1. 前第3四半期まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取利息」は、より明瞭に表示するため区分掲記しております。なお、前第3四半期における「受取利息」の金額は14,287千円であります。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期(自平成19年1月1日至平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	12,054,539	△3,769,750	12,271,816
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当(千円)	—	—	△882,317	—	△882,317
四半期純利益(千円)	—	—	1,269,120	—	1,269,120
自己株式の取得(千円)	—	—	—	△251	△251
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)(千円)	—	—	—	—	—
第3四半期中の変動額合計(千円)	—	—	386,802	△251	386,550
平成19年9月30日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	12,441,341	△3,770,001	12,658,367

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日 残高(千円)	9,609	9,609	12,281,426
第3四半期中の変動額			
剰余金の配当(千円)	—	—	△882,317
四半期純利益(千円)	—	—	1,269,120
自己株式の取得(千円)	—	—	△251
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)(千円)	△2,615	△2,615	△2,615
第3四半期中の変動額合計(千円)	△2,615	△2,615	383,935
平成19年9月30日 残高(千円)	6,994	6,994	12,665,361

当第3四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	12,249,417	△3,770,122	12,466,322
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当(千円)	—	—	△882,305	—	△882,305
四半期純利益(千円)	—	—	137,815	—	137,815
自己株式の取得(千円)	—	—	—	△282	△282
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)(千円)	—	—	—	—	—
第3四半期中の変動額合計(千円)	—	—	△744,489	△282	△744,772
平成20年9月30日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	11,504,927	△3,770,405	11,721,549

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年12月31日 残高(千円)	6,172	—	6,172	12,472,494
第3四半期中の変動額				
剰余金の配当(千円)	—	—	—	△882,305
四半期純利益(千円)	—	—	—	137,815
自己株式の取得(千円)	—	—	—	△282
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)(千円)	△479	13,004	12,525	12,525
第3四半期中の変動額合計(千円)	△479	13,004	12,525	△732,247
平成20年9月30日 残高(千円)	5,693	13,004	18,697	11,740,247

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書(自平成19年1月1日至平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	12,054,539	△3,769,750	12,271,816
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(千円)	—	—	△882,317	—	△882,317
当期純利益(千円)	—	—	1,077,196	—	1,077,196
自己株式の取得(千円)	—	—	—	△372	△372
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)(千円)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	194,878	△372	194,505
平成19年12月31日 残高(千円)	1,596,595	2,390,432	12,249,417	△3,770,122	12,466,322

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日 残高(千円)	9,609	9,609	12,281,426
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当(千円)	—	—	△882,317
当期純利益(千円)	—	—	1,077,196
自己株式の取得(千円)	—	—	△372
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)(千円)	△3,437	△3,437	△3,437
連結会計年度中の変動額合計(千円)	△3,437	△3,437	191,068
平成19年12月31日 残高(千円)	6,172	6,172	12,472,494

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 平成19年12月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,574,890	678,994	2,292,819
減価償却費	1,298,599	1,132,962	1,733,901
減損損失	298,594	238,624	720,075
退職給付引当金の増加額(△減少額)※1	—	△289,427	96,721
賞与引当金の増加額	353,907	344,713	—
支払利息	125,349	133,411	167,552
固定資産除却損	104,233	33,495	107,353
たな卸資産の減少額(△増加額)	107,829	275,428	△210,565
前払費用の増加額	△551,604	△129,395	△384,292
仕入債務の増加額(△減少額)	302,767	192,859	△67,090
未払金の増加額	131,909	234,292	—
その他 ※1	△120,641	△41,086	516,763
小 計	4,625,838	2,804,873	4,973,239
利息及び配当金の受取額	8,386	19,887	11,828
利息の支払額	△134,334	△136,288	△167,470
法人税等の支払額	△1,887,286	△576,522	△1,888,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,612,604	2,111,948	2,929,165
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入支出	—	△2,800,000	△2,020,000
定期預金の払出収入 ※2	—	2,150,000	41,197
有価証券の取得支出	—	△279,922	—
有形・無形固定資産取得による支出	△289,656	△623,269	△336,523
その他 ※2	48,580	12,184	16,743
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241,076	△1,541,007	△2,298,582

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 平成19年12月期
区 分	金 額	金 額	金 額
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減	△300,000	—	△300,000
長期借入金の借入収入	1,700,000	3,250,000	3,200,000
長期借入金の返済支出	△2,137,970	△2,147,123	△2,835,243
社債発行収入	296,225	—	296,225
社債償還支出	△190,000	△230,000	△190,000
自己株式の取得支出	△251	△282	△372
配当金の支払額	△847,360	△836,012	△880,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,479,356	36,581	△709,978
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	△1,257	△417
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	892,099	606,264	△79,813
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	3,201,170	3,121,356	3,201,170
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	4,093,269	3,727,621	3,121,356

※1. 前第3四半期まで営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「退職給付引当金の増加額 (減少額)」は、重要性が増したため、区分掲記しております。なお、前第3四半期における「退職給付引当金の増加額 (減少額)」は72,514千円であります。

※2. 前第3四半期まで投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「定期預金の払出収入」は、重要性が増したため、区分掲記しております。なお、前第3四半期における「定期預金の払出収入」は21,197千円であります。